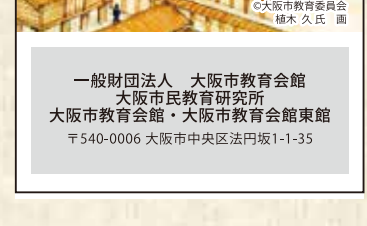
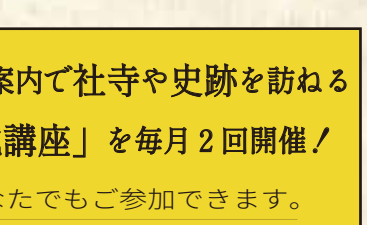
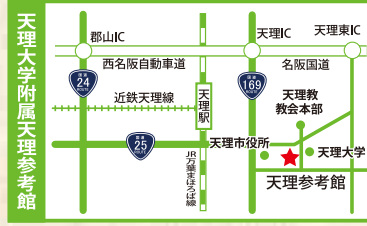
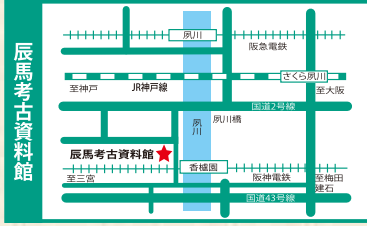
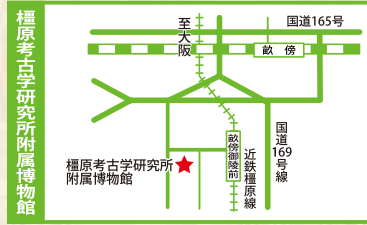
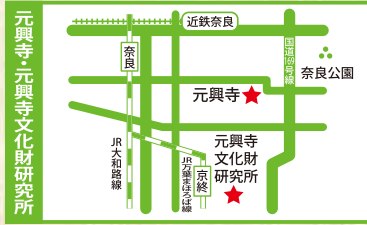
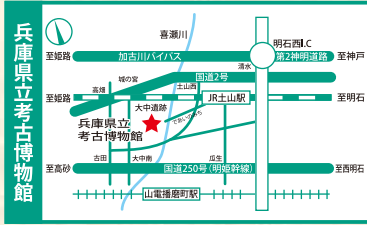
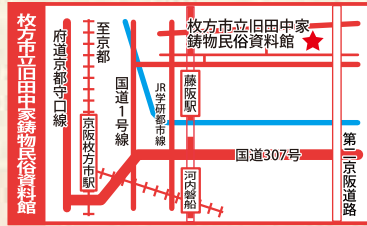
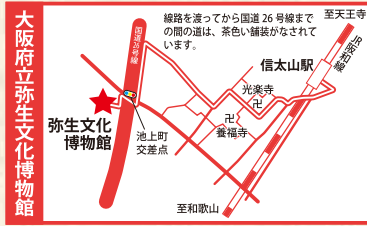
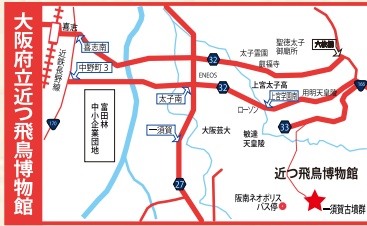
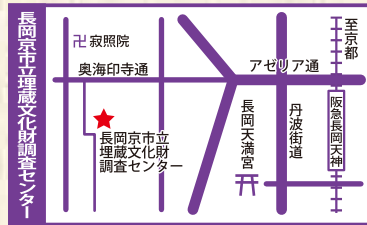
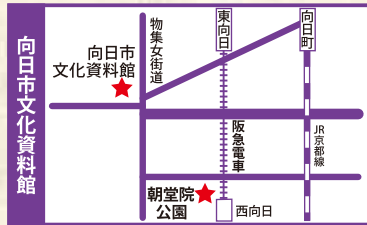
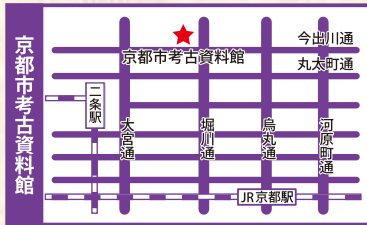
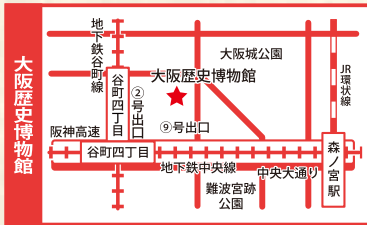
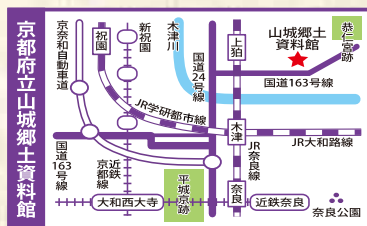
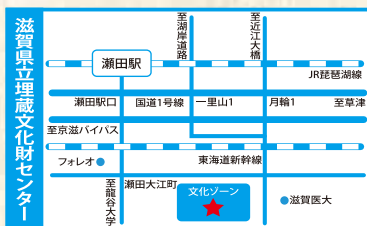
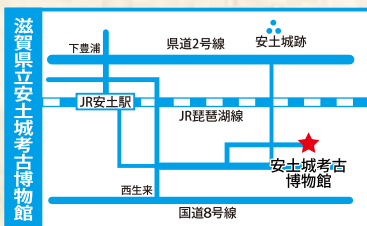


スタンプポイントマップ



歴

史

の

足

跡

を

学

ぼう

講師の案内で社寺や史跡を訪ねる
「臨地講座」を毎月2回開催！
どなたでもご参加できます。

近畿文化会事務局
(近鉄グループホールディングス株式会社 広報部内)
TEL 06-6775-3686
Eメール kinbun@rw.kintetsu.co.jp
9:10 ~ 18:00 (土日祝を除く)

近畿文化会

一般財団法人 大阪市教育会館
大阪市教育研究所
大阪市教育会館・大阪市教育会館東館
〒540-0006 大阪市中央区法円坂1-1-35

過去の人間活動と
人間を取り巻く環境を
自然科学を応用して検証します

PALYNO
パリノ・サーヴェイ株式会社
http://www.palyno.co.jp

本社 〒114-0014
東京都北区田端 1-25-19
サントル田端 1丁目ビル 1F
TEL 03-6386-4018
FAX 03-6386-4020

大阪支社 〒564-0044
大阪府吹田市南金田 2-3-26
TEL 06-6193-9885

外・群馬研究所・沖縄支店

文化財の魅力を引き出し、
護り、伝え、活かして、社会に貢献する

株式会社 文化財サービス
ASSISTANT SERVICE FOR CULTURAL ASSETS

本社 〒612-8372
京都府京都市伏見区北端町58番地
TEL 075-611-5800
URL http://bunnkazai.co.jp/

秋のイベント満載！

関西考古学の日2023

Kansai Archaeology Days

スタンプラリー

スタンプを集めて「関西・考古学の日」
オリジナルグッズをゲット！

スタンプ
8個

★特製★
オリジナルグッズ

スタンプ
3個

オリジナル
スケッチブック
または
クリアファイル

その場でもらえる！



9/1
11/30

※プレゼントは1名様につき、1つまでとします。

このイベントは、発掘調査の成果をみなさまに知っていただくために、近畿の埋蔵文化財調査機関が連携し実施します。

今年も、9月から11月の3ヵ月間『関西・考古学の日2023』とし、考古学に関連した行事をたくさん企画しています。

関西各地で行われるイベントへ出かけて、今年も考古学をたのしみましょう！
スタンプラリーもお忘れなく！！

最新情報をチェック！

関西考古学の日特設サイト
http://www.kyoto-arc.or.jp/kansai/

関西考古学の日記念講演会

ヤマト王権の内部領域とその周縁

10月7日(土)

ー 5・6世紀の拠点集落と生産遺跡ー

- 記念講演** 「5世紀ヤマト王権の内部領域～政治拠点と経済拠点～」
講師：菱田哲郎氏（京都府立大学文学部歴史学科教授）
- 事例報告**

報告1 「政治構造の変革と流通拠点の様相ー南山城地域を中心にー」
小池 寛（京都府埋蔵文化財調査研究センター）

報告2 「大阪平野の生産遺跡」
笹栗 拓（大阪府文化財センター）

報告3 「渡来系遺物からみる西宮市津門大塚町遺跡の古墳時代」
池田 旭（兵庫県まちづくり技術センター）

報告4 「鉄器生産と玉生産の動向ー栗東市域を中心にー」
宮村誠二（滋賀県文化財保護協会）

報告5 「生産遺跡からみた紀伊の地域的特性ー紀の川下流域を中心にー」
藤藪勝則（和歌山市文化スポーツ振興財団埋蔵文化財センター）

時間 12:00 ~ 16:30 (11:00より受付)

会場 長岡京市中央生涯学習センター
3階メインホール

参加費 無料

定員 当日先着 250名 (申込不要)

お問合せ (公財) 向日市埋蔵文化財センター TEL: 075-931-3841

京都府

C

京都府立山城郷土資料館
(ふるさとミュージアム山城)
木津川市山城町上狛千両岩
☎ 0774-86-5199
※休館:月曜日(月曜日が祝日の場合は翌平日)

E

京都市考古資料館
京都市上京区今出川通大宮東入
元伊佐町265-1
☎ 075-432-3245
※休館:月曜日(月曜日が祝日の場合は翌平日)

G

長岡京市立埋蔵文化財調査センター
長岡京市奥海印寺東条10-1
☎ 075-955-3622
※休館:土曜日、日曜日、祝日
(第2・4日曜日、企画展開催中は開館)

D

京都府立丹後郷土資料館
(ふるさとミュージアム丹後)
宮津市字国分小字天王山611-1
☎ 0772-27-0230
※休館:月曜日(月曜日が祝日の場合は翌平日)

F

向日市文化資料館
向日市寺戸町南垣内40-1
☎ 075-931-1182
※休館:月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日)
毎月1日(土・日・月の場合は翌火曜日)

朝堂院公園

阪急西向駅から
徒歩1分
※期間中無休

兵庫県

N

兵庫県立考古博物館
兵庫県加古郡播磨町大中1-1-1
☎ 079-437-5589
※休館:月曜日(月曜日が祝日の場合は翌平日)

O

(公財)辰馬考古資料館
兵庫県西宮市松下町2-28
☎ 0798-34-0130
※休館:月曜日(夏季教室展6月10日～9月3日、
秋季展10月7日～12月3日の期間内)

大阪府

H

大阪府立近つ飛鳥博物館
大阪府南河内郡河南町大字東山299
☎ 0721-93-8321
※休館:月曜日(月曜日が祝日の場合は翌平日)

J

大阪歴史博物館
大阪市中央区大手前4丁目1-32
☎ 06-6946-5728
※休館:火曜日(火曜日が祝日の場合は翌平日)

L

八尾市立埋蔵文化財調査センター
八尾市幸町4丁目58-2
☎ 072-994-4700
※休館:土曜日・日曜日・祝日

I

大阪府立弥生文化博物館
大阪府和泉市池上町4丁目8-27
☎ 0725-46-2162
※休館:月曜日(月曜日が祝日の場合は翌平日)

K

枚方市立旧田中家鋳物民俗資料館
枚方市藤阪天神町5-1
☎ 050-7105-8097
※休館:月曜日(月曜日が祝日の場合は翌平日)

M

日本民家集落博物館
豊中市服部緑地1-2
☎ 06-6862-3137
※休館:月曜日(月曜日が祝日の場合は翌平日)

和歌山県

U

(公財)和歌山県文化財センター
和歌山市岩橋1263-1
☎ 073-472-3710
※平日のみ

W

和歌山市立博物館
和歌山市湊本町3-2
☎ 073-423-0003
※休館:月曜日・祝日の翌日
(月曜日が祝日の場合は翌日)

V

和歌山県立紀伊風土記の丘
和歌山市岩橋1411
☎ 073-471-6123
※休館:月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日)

X

わかやま歴史館
和歌山市一番丁三番地
☎ 073-435-1044
※休館:なし

滋賀県

A

滋賀県立安土城考古博物館
近江八幡市 安土町下豊浦6678
☎ 0748-46-2424
※休館:月曜日(月曜日が祝日の場合は翌平日)

B

滋賀県埋蔵文化財センター
大津市瀬田南大萱町1732-2
☎ 077-548-9681
※休館:土曜日、日曜日、祝日
(11/3・11/12は開館)

奈良県

P

元興寺 法輪館
奈良市中院町11
☎ 0742-23-1377
※休館:なし
(公財)元興寺文化財研究所
奈良市南肘塚町146-1
☎ 0742-23-1376
※イベント開催時のみ公開
(電話対応はイベント開催時と平日のみ)

Q

奈良県立橿原考古学研究所
附属博物館
奈良県橿原市畝傍町50-2
☎ 0744-24-1185
※休館:月曜日(月曜日が祝日の場合は翌火曜日)

R

香芝市二上山博物館
奈良県香芝市藤山一丁目17番17号
☎ 0745-77-1700
※休館:月曜日(月曜日が祝日の場合は翌平日)

S

天理大学附属天理参考館
奈良県天理市守目堂町250
☎ 0743-63-8414
※休館:火曜日(火曜日が祝日の場合は翌平日)

T

歴史に憩う橿原市博物館
奈良県橿原市川西町858-1
☎ 0744-27-9681
※休館:月曜日(月曜日が祝日の場合は翌平日)

探索マップ

スタンプシートは
P.11にあります!

切取線

開館日・開館時間は各施設
で異なります。
基本情報は※の通りです
が、お出かけ前にご確認
ください。

2

スタンプ

「関西考古学の日」実行委員会

実行委員長：井上満郎
全国埋蔵文化財法人連絡協議会近畿ブロック

●(公財)滋賀県文化財保護協会
☎ 077-548-9780
〒520-2122 滋賀県大津市瀬田南大萱町1732-2
http://www.shiga-bunkazai.jp/

●(公財)京都府埋蔵文化財調査研究センター
☎ 075-933-3877
〒617-0002 京都府向日市寺戸町南垣内40-3
http://www.kyotofu-maibun.or.jp/

●(公財)京都市埋蔵文化財研究所
☎ 075-415-0521
〒602-8435 京都市上京区今出川通大宮東入
元伊佐町265-1
http://www.kyoto-arc.or.jp/

●(公財)向日市埋蔵文化財センター
☎ 075-931-3841
〒617-0004 向日市鶏冠井町上古23
http://www.mukoumaibun.or.jp/

●(公財)長岡京市埋蔵文化財センター
☎ 075-955-3622
〒617-0853 長岡京市奥海印寺東条10-1
http://nagaokakyo-maibun.or.jp/

●(公財)兵庫県まちづくり技術センター埋蔵文化財調査部
☎ 079-437-5561
〒675-0142 兵庫県加古郡播磨町大中1丁目1番1号
(兵庫県立考古博物館)
http://www.hyogo-ctc.or.jp/

●(公財)大阪府文化財センター
☎ 072-299-8791
〒590-0105 堺市南区竹城台3丁目21-4
http://www.occh.or.jp/

●(一財)大阪市文化財協会
☎ 06-6943-6833
〒540-0006 大阪市中央区法円坂1-6-41
http://www.occpa.or.jp/

●(公財)八尾市文化財調査研究会
☎ 072-994-4700
〒581-0821 大阪府八尾市幸町4丁目58-2
http://www17.plala.or.jp/zyao_maibun/

●(公財)元興寺文化財研究所
☎ 0742-23-1376
〒630-8304 奈良県奈良市南肘塚町146-1
http://www.gangoji.or.jp/

●(公財)和歌山県文化財センター
☎ 073-472-3710
〒640-8301 和歌山市岩橋1263番地の1
http://www.wabunse.or.jp/

●(公財)和歌山市文化スポーツ振興財団埋蔵文化財センター
☎ 073-435-1129
〒640-8146 和歌山市一番丁3(わかやま歴史館3階)
http://w-bunkasports.com/

私たちは「関西・考古学の日」をさらに充実させていきたいと願っています。
ご協力頂ける機関は、事務局までご連絡下さい。

参考機関

●大阪府立近つ飛鳥博物館
●大阪府立弥生文化博物館
●枚方市立旧田中家鋳物民俗資料館
●(公財)辰馬考古資料館
●奈良県立橿原考古学研究所附属博物館
●香芝市二上山博物館
●天理大学附属天理参考館
●歴史に憩う橿原市博物館
●和歌山県立紀伊風土記の丘

後援機関

歴史街道推進協議会

歴史街道

歴史街道推進協議会

「関西考古学の日」実行委員会事務局

〒617-0002
京都府向日市寺戸町南垣内40-3
TEL:075-933-3877
(公財)京都府埋蔵文化財調査研究センター

関西考古学の日
スタンプラリー

スタンプを集めて
オリジナルグッズをゲット!

スタンプのある場所や
各施設の情報は2ページ
をご覧ください。

スタンプシート

滋賀県立 安土城考古博物館 または 滋賀県 埋蔵文化財センター	京都府立 山城郷土資料館	京都府立 丹後郷土資料館	京都市考古資料館	向日市文化資料館 または 朝堂院公園案内所
長岡京市立 埋蔵文化財調査センター	大阪府立 近つ飛鳥博物館	大阪府立 弥生文化博物館	大阪歴史博物館	枚方市立旧田中家 鋳物民俗資料館
八尾市立 埋蔵文化財調査センター	日本民家集落博物館	兵庫県立考古博物館	辰馬考古資料館	元興寺 または 元興寺文化財研究所 (イベント開催時のみ)
奈良県立 橿原考古学研究所 附属博物館	香芝市二上山博物館	天理大学附属 天理参考館	歴史に憩う 橿原市博物館	和歌山県 文化財センター または 和歌山県立 紀伊風土記の丘
和歌山市立博物館	わかやま歴史館	関西考古学の日 記念講演会	スタンプ3個 確認印	スタンプ3個集めたら スケッチブック または クリアファイル どちらかプレゼント!

その場で
もらえます!

スタンプ8個集めたら、必要事項記入の上このページを切り取って、下記までご応募ください。
後日、特製オリジナルグッズをお送りします。(1月末頃) 応募締切: 2023年12月15日(金) 消印有効

フリガナ	電話番号
お名前	年齢 歳
ご住所 〒	

ご応募・お問合せ
〒617-0002
京都府向日市寺戸町南垣内 40-3
(公財) 京都府埋蔵文化財調査研究センター
「関西考古学の日」実行委員会事務局
TEL: 075-933-3877

ご記入いただいた個人情報は、スタンプラリーの実施に必要な目的のみ
に使用し、それ以外で使用することはありません。
また、スタンプラリー期間終了後、個人情報は破棄いたします。

●スタンプの押印は本人の来館に限ります。 ●スタンプシートの切り貼り、コピーは認められません。ご了承ください。
●ご応募はお一人様1回およびご本人に限らせていただきます。 ●応募の際の送料は各自でご負担願います。

11

10/7(土)～11/12(日)

会 場

京都府立丹後郷土資料館

巡回展

「発掘された京都の歴史2023」

2022年度の発掘調査成果速報展と企画展「芝山古墳群」

時 間

9:00～16:30

休館日

10/10,16,23,30,11/6

料 金

大人200円・小中学生50円（団体大人150円・小中学生40円）

問合せ

(公財)京都府埋蔵文化財調査研究センター ☎ 075-933-3877

10/21(土)～12/10(日)

会 場

京都府立山城郷土資料館

特別展

「南山城の大型円墳とその時代-金比羅山古墳とその周辺-」

宇治市金比羅山古墳や城陽市久津川車塚古墳などの出土品展示

時 間

9:00～16:30

休館日

10/23,30,11/6,13,20,27,12/4

料 金

一般250円・小中学生70円（団体一般200円・小中学生50円）

双方向型ミュージアムトーク

実施日

10/21(土)、10/29(日)、11/12(日)、11/26(日)

時 間

10月21日:10:00～
10月29・11月12・11月26日:14:00～

申込方法

要問合せ

文化財講演会

11/18(土)「南山城の大型円墳-古墳時代の政治構造-」

広瀬和雄氏（国立歴史民俗博物館名誉教授）

会 場

京都府立山城郷土資料館

時 間

14:00～15:30

申込方法

要問合せ

料 金

一般250円・小中学生70円（団体一般200円・小中学生50円）

交 通

JＲ奈良線「上狹駅」下車徒歩20分

問合せ

京都府立山城郷土資料館 ☎ 0774-86-5199

7/8(土)～9/18(月・祝)

会 場

京都府立丹後郷土資料館

企画展

「これいいね！わたしが選ぶ郷土の文化財」

ワークショップ参加者が選んだ文化財展示

時 間

9:00～16:30

休館日

9/4,11

料 金

大人200円・小中学生50円（団体大人150円・小中学生40円）

交 通

車:与謝天橋立ICから10分
丹後鉄道:天橋立駅下車→丹海バス丹後郷土資料館バス停下車徒歩 5 分

問合せ

京都府立丹後郷土資料館 ☎ 0772-27-0230

10/14(土)・11/11(土)

会 場

京都府埋蔵文化財調査研究センター

文化財講演会

「中堅職員による考古学講座」

10/14(土)「屋久島の考古学」 面 将道（当財団職員）
11/11(土)「イギリス人がみた日本の古墳-大英博物館とゴーランドの古墳研究」
竹村亮仁（当財団職員）

会 場

公益財団法人 京都府埋蔵文化財調査研究センター

時 間

10:00～11:30

料 金

無料

申込方法

往復はがきで申し込み。先着順

定 員

20名

交 通

阪急東向日駅下車徒歩15分

問合せ

(公財)京都府埋蔵文化財調査研究センター ☎ 075-933-3877

9/23(土・祝)

会 場

京都市考古資料館

文化財講座

第19回西陣伝統文化祭「千両ヶ辻」

「雲林院(仮)」 八軒かほり(京都市文化財保護課)
※西陣伝統文化祭「千両ヶ辻」実行委員会との連携事業

時 間

10:30～

定 員

50名

申込方法

当日受付

料 金

無料

交 通

京都市バス「今出川大宮」下車すぐ、「堀川今出川」下車西へ徒歩5分

問合せ

京都市考古資料館 ☎ 075-432-3245

9/23(土・祝)

会 場

京都市生涯学習センター（京都アスニー）

文化財講座

第338回

「大藪遺跡の土器とムラ」 三好孝一（京都市埋蔵文化財研究所）

時 間

14:00～16:00

定 員

170名

申込方法

当日受付

料 金

無料

交 通

京都市バス・京都バス・JRバス「丸太町七本松」下車すぐ、
京都市バス「千本丸太町」下車西へ徒歩2分

問合せ

京都市考古資料館 ☎ 075-432-3245

10/28(土)

会 場

京都市内の古墳

文化財講座

第339回

現地講座 京都市内の古墳めぐり

時 間

14:00～16:00

定 員

50名

申込方法

当日受付

料 金

無料

交 通

京都市バス「今出川大宮」下車すぐ、「堀川今出川」下車西へ徒歩5分

問合せ

京都市考古資料館 ☎ 075-432-3245

10/29(日)

会 場

紫野周辺

史跡ウォーク2023

「牛若丸と弁慶の伝承をめぐる」 ※西陣歴史の町協議会との連携事業

時 間

9:30～12:00

定 員

100名

申込方法

当日受付

料 金

無料

交 通

京都市バス「今出川大宮」下車すぐ、「堀川今出川」下車西へ徒歩5分

問合せ

京都市考古資料館 ☎ 075-432-3245

7/8(土)～11/19(日)

会 場

京都市考古資料館

特別展

令和 5 年度京都市考古資料館特別展示
「おこしやす、古墳時代へ」

古墳時代の京都に暮らした人々の生活や生産、祭祀や墓制、渡来文化の痕跡等を紹介。

時 間

9:00～17:00(入館16:30迄)

休館日

月曜日(祝日の場合は翌平日)

交 通

京都市バス「今出川大宮」下車すぐ、「堀川今出川」下車西へ徒歩5分

問合せ

京都市考古資料館 ☎ 075-432-3245

7/3(月)～9/29(金)

会 場

長岡京市立埋蔵文化財調査センター

まいぶんミニ展示

「こんなにちがう 縄文土器と弥生土器」

7月3日より、縄文土器と弥生土器の文様の違いに焦点を当てたミニ展示を開催しています。

時 間

平日8:30～17:00
第2・4日曜10:00～16:00

休館日

土曜、第2・4以外の日曜、祝日

料 金

無料

交 通

阪急バス美竹台方面行、奥海印寺方面行「明神前」下車すぐ

問合せ

(公財)長岡京市埋蔵文化財センター ☎ 075-955-3622

9/16(土)

会 場

長岡京市立中央公民館2階 講座室

調査成果報告会

「最近の発掘調査成果から」

令和4年度の発掘調査から、主な成果報告と出土遺物の展示を行います。
講師 大高 義寛（当財団職員）

時 間

14:00～16:00

定 員

60名(先着順)

料 金

無料

交 通

阪急京都本線「長岡天神」駅から西へ徒歩6分
JR京都線「長岡京」駅から阪急バス「開田」下車すぐ

申込方法

当日会場にて受付

問合せ

(公財)長岡京市埋蔵文化財センター ☎ 075-955-3622

10/28(土)～12/26(火)

会 場

香芝市二上山博物館特別展示室

特別展

令和 5 年度特別展「古代交通の要衝―二上山の諸峠を越えて―(仮称)」

二上山から明神山の北方は低山地の峠道がいくつも続き、穴虫峠、田尻峠、関屋峠などの諸峠が存在します。『古事記』『日本書紀』にみえる大和西の要である「大坂」は、穴虫峠に当てる説が有力で、古代から大和と河内を結ぶ交通の要衝として重要な位置を占めます。当地は、二上山麓の諸峠を越えて河内方面と結ばれ、鉄道敷設以前は、長谷・伊勢、當麻・吉野・大峯などへの参詣を目的とした社寺詣での道として、またなだらかな峠を越えて物資の輸送が頻繁となって、大和と河内を結ぶ産業道路として利用されました。東西の交通路として、伊勢街道、田原本街道、堺街道があり、南北道には長尾街道、當麻道、狐井街道、太子道がありました。これらの諸道は、近世～近代にかけて大いに利用されました。これら発展の象徴でもある街道とそれに伴う文化財を一堂に会することで、香芝市二上山博物館開館31年目を迎える新たなスタートとなる記念すべき展示をおこないます。

時 間

午前9時～午後5時(入館は閉館の30分前まで)

休館日

毎週月曜日

料 金

一般 350 円 (300 円)、高・大学生 250 円 (200 円)、小・中学生 150 円 (100 円)
※() 内は 20 名以上の団体割引料金。

特別展関連講演会

11/3(金・祝)「古代交通から読み解く日本史」(仮題)
近江俊秀氏(文化庁 主任文化財調査官)

会 場

香芝市文化施設ふたかみ文化センター1階・市民ホール

時 間

午後2時～4時

定 員

300名

料 金

無料

12/10(日)「二上山麓の交通路―古墳時代を中心に―」
神庭茂氏(葛城市歴史博物館 課長補佐)

会 場

香芝市文化施設ふたかみ文化センター2階・第1～3会議室

時 間

午後2時～3時30分

定 員

150名

料 金

無料

申込方法

事前申込制、詳しくは、二上山博物館HPをご覧ください
(http://www.kashiba-mirai.com)

交 通

近鉄大阪線下田駅下車、西へ約550m。JR和歌山線香芝駅下車、西へ約750m。
西名阪自動車道香芝ICから国道168号線を南へ、約 3 km。駐車場有（無料）

問合せ

香芝市二上山博物館 ☎ 0745-77-1700

10月7日(土)～11月26日(日)

会 場

奈良県立橿原考古学研究所附属博物館

特別展

令和5年度秋季特別展「古事記編纂者 太安萬侶」

昭和54年、奈良県奈良市此瀬町の茶畑において、古事記の編纂者である太安萬侶の墓が発見されました。銅製墓誌を伴うこの世紀の発見により、太安萬侶の実在が明らかとなり、位階や居住地、卒年も確たるものとして認識されるに至ります。そして本年は、養老7年に卒した太安萬侶の没後1300年の節目にあたります。このことを開催契機とする本展は、太安萬侶の人物像を考古学的観点から探るべく、居住地付近の遺跡をはじめ、火葬墓や墓誌に焦点をあてた展覧会を開催します。近年の都城出土品のほか、奈良時代「律令墓制」の先進地であった県内の火葬墓出土品を通じて、太安萬侶の更なる理解のきっかけとします。

時 間

9時～17時(最終入館16時半)

休館日

月曜日（祝日の場合は翌火曜日）

料 金

大人 800 円 (500 円)、大学・高校生 450 円 (350 円)、
小・中学生 300 円 (250 円) ※() 内は 20 名以上の団体料金。

交 通

近鉄橿原線 畝傍御陵前駅下車 西へ徒歩約5分
近鉄南大阪線 橿原神宮前駅下車 北へ徒歩約15分

特別展

令和5年度秋季特別展「古事記編纂者 太安萬侶」研究講座

10/15(日)「律令官人の墓」
小田裕樹(独立行政法人国立文化財機構奈良文化財研究所主任研究員)
「太安萬侶墓の発掘(仮)」
前園実知雄(公益財団法人愛媛県埋蔵文化財センター理事長)

10/29(日)「太安萬侶墓の研究最前線(仮)」
重見 泰(奈良県立橿原考古学研究所指導研究員)
「墳墓と墓誌の日唐比較(仮)」
東野 治之(奈良大学名誉教授)

11/12(日)「天理市杣之内火葬墓と左大臣 石上麻呂」
日野 宏(天理市教育委員会職員)
「平城京の宅地利用(仮)」
近江俊秀(文化庁主任文化財調査官)

会 場

奈良県立橿原考古学研究所 講堂

時 間

13時～16時30分

定 員

300名

料 金

無料

申込方法

申込不要

交 通

近鉄橿原線 畝傍御陵前駅下車 西へ徒歩約5分
近鉄南大阪線 橿原神宮前駅下車 北へ徒歩約15分

問合せ

奈良県立橿原考古学研究所附属博物館 ☎ 0744-24-1185

～9月3日(日)

会 場

奈良県立橿原考古学研究所附属博物館

特別展

2022年度発掘調査速報展「大和を掘る38」

奈良県立橿原考古学研究所附属博物館は、発掘調査された資料をいち早く公開展示して、多くの方々にその成果を知っていただく機会を設けてきました。速報展『大和を掘る』は、おもに前年度の県内遺跡の発掘調査資料の展覧会として、県内市町村、奈良文化財研究所、元興寺文化財研究所、寺社など各機関のご協力を得て例年開催しています。38回目となる今回は、昨年度に発掘調査された遺跡を中心に31遺跡を選び、出土遺物・調査写真パネルなどを展示いたします。奈良県における最新の発掘調査の成果を多くの方々にご覧いただき、豊富な文化財を確認するとともに、奈良県の魅力を知っていただきたいと思います。

時 間

9時～17時(最終入館16時半)

休館日

月曜日（祝日の場合は翌火曜日）

料 金

大人 400 円 (350 円)、大学・高校生 300 円 (250 円)、
小・中学生 200 円 (150 円) ※() 内は 20 名以上の団体料金。

交 通

近鉄橿原線 畝傍御陵前駅下車 西へ徒歩約5分
近鉄南大阪線 橿原神宮前駅下車 北へ徒歩約15分

特別展

「大和を掘る38」土曜講座

9/2(土)「天理市 筑紫遺物散布地」
藤元 正太(当研究所)
「奈良市 史跡東大寺旧境内(大仏殿ほか・第194次調査)」
廣岡 孝信・岩越 陽平(当研究所)
「奈良市 平城京左京五条五坊十一・十四坪」
村田 裕介(公益財団法人元興寺文化財研究所)
「桜井市 出雲西遺跡(第3次調査)」
西村 知浩(桜井市教育委員会)

会 場

奈良県立橿原考古学研究所 講堂

時 間

13時～16時30分(12時開場)

定 員

300名

料 金

無料

申込方法

申込不要

交 通

近鉄橿原線 畝傍御陵前駅下車 西へ徒歩約5分
近鉄南大阪線 橿原神宮前駅下車 北へ徒歩約15分

問合せ

奈良県立橿原考古学研究所附属博物館 ☎ 0744-24-1185

令和6年1月10日(水)必着

特別展

第7回考古学写真甲子園
「古墳のある風景」を撮ろうⅤ

古墳をテーマにした考古学写真甲子園としては 5 回目となる今回、「光」に着目します。季節にかかわらず常に古墳を照らす存在である光。光と古墳のコラボレーションは、ときに人々の心を動かします。身近に存在する古墳、あるいは遠くまで行ってやっと見ることできた古墳を、偶然かあるいは時間を狙って、最高のタイミングで写真におさめてください。

申込方法

応募票に必要な事項を記入し、プリントした作品の裏に貼り付けて郵送または持参。対象は全国の学生。詳細は当館ホームページをご覧ください。

交 通

近鉄橿原線 畝傍御陵前駅下車 西へ徒歩約5分
近鉄南大阪線 橿原神宮前駅下車 北へ徒歩約15分

問合せ

奈良県立橿原考古学研究所附属博物館 ☎ 0744-24-1185

7/15(土)～9/18(月・祝)

会 場

歴史に憩う橿原市博物館 2 階特別展示室

特別展

令和5年度夏季企画展『ヤヨイ土器は見た！』

弥生時代の生活必需品であった土器たちが、当時の人々の思いや考えを伝えます。

時 間

9:00～17:00(入館16:30迄)

休館日

月曜日(祝日の場合は翌平日)

料 金

大人 300 円、学生 200 円、小・中学生 100 円

講演会

HPをご参照ください

交 通

近鉄「橿原神宮前」駅西出口よりバス『川西』バス停下車。

問合せ

歴史に憩う橿原市博物館 ☎ 0744-27-9681

11/23(木・祝)～1/28(日)

会 場

歴史に憩う橿原市博物館 2 階特別展示室

特別展

令和5年度秋季特別展
『シリーズ千塚④龍王山古墳群と「古墳の論理」』

龍王山古墳群などの出土品の展示を通して、「古墳の論理」がどのように変質していったのかを紹介します。

時 間

9:00～17:00(入館16:30迄)

休館日

月曜日(祝日の場合は翌平日)、年末年始(12/27～1/4)

料 金

大人 300 円、学生 200 円、小・中学生 100 円

講演会

HPをご参照ください

交 通

近鉄「橿原神宮前」駅西出口よりバス『川西』バス停下車。

問合せ

歴史に憩う橿原市博物館 ☎ 0744-27-9681

9/9(土)～10/23(月)

会場八尾市立歴史民俗資料館

特別展「女の装い」

女性の一生を彩る着物の数々を紹介します。

料金大人 330 円、高・大生 160 円、観覧料団体 20 名以上は半額。中学生以下、身体障がい者手帳、療育手帳又は精神障がい者保健福祉手帳の所持者及びその介助者、並びに学校園行事の引率者は減免

ミュージアムトーク：① 9/10(日) ② 10/1(日)

時間13:00～(1 時間程度) 定員32名 申込方法① 8/16(水)～、② 9/15(金)～

10/28(土)～12/25(月)

企画展「恩智遺跡－八尾で最も古いムラー」

八尾で最初に考古学的な調査が行われた遺跡である恩智遺跡を紹介します。

料金大人 220 円、高・大生 110 円、観覧料団体 20 名以上は半額。中学生以下、身体障がい者手帳、療育手帳又は精神障がい者保健福祉手帳の所持者及びその介助者、並びに学校園行事の引率者は減免

ミュージアムトーク：① 11/5(日) ② 12/3(日)

時間13:00～(1 時間程度) 定員32名 申込方法① 10/15(日)～、② 11/15(水)～

11月予定

会場高安コミュニティセンター(資料館となり)

資料館歴史講座「八尾－発掘調査でわかったこと－」

講師 未定 講座内容 未定 (詳細は後日HPで確認してください)

時間13:30～15:00 定員50名 料金200円

申込方法電話・FAX・窓口

時間9:00～17:00(入館は16:30まで)

休館日毎週火曜日、9/6～8・20、10/11・25～27、11/6・24

交通近鉄信貴線「服部川」駅下車、徒歩約8分

問合せ八尾市立歴史民俗資料館 ☎ 072-941-3601



メノウちゃん

6/28(水)～10/2(月)

会場大阪歴史博物館

特集展示「ナニコレ？のこうこがく」

大阪歴史博物館が収蔵する数多くの考古コレクションから、考古資料を見るときの入門となるような資料を選んで約80件展示します。「ナニコレ？」の感覚でじっくりモノを見る体験を楽しんでください。

会場8 階特集展示室 料金常設展示観覧料でご覧いただけます

10/4(水)～2024年1/8(月・祝)

特集展示「新発見！なにわの考古学2023」

令和3年度～4年度を中心に、大阪市内における発掘調査の最新成果を紹介します。今年 は浪速区浪速東遺跡の柿経(こけらぎょう)や東淀川区西中島7丁目所在遺跡などから出土した中世の豊富な資料がおススメです。

会場8 階特集展示室 料金常設展示観覧料でご覧いただけます

11/5(日)

「大阪の歴史を掘る2023」講演会

特集展示「新発見！なにわの考古学2023」の関連行事として、大阪市内における最新の発掘調査成果に加え、戦国時代に発展した都市大阪について紹介します。

①平田 洋司(大阪市文化財協会 学芸員)「大阪市内の発掘調査成果－令和4年度を中心に－」
②仁木 宏 氏(大阪公立大学 教授)「戦国都市大阪－本願寺寺内町と周辺都市の発展－」

会場4 階講堂 時間13:30～16:30 料金800円 定員250名

申込方法Webによる事前申込(詳細は博物館ホームページをご覧ください)

時間9:30～17:00(入館は閉館30分前まで)

休館日毎週火曜日・年末年始(12/28～1/4)

交通Osaka Metro谷町線・中央線「谷町四丁目」駅2号・9号出口 / 大阪シティバス「馬場町」バス停前

問合せ大阪歴史博物館 ☎ 06-6946-5728

7/15(土)～9/18(月・祝)

会場大阪府立近つ飛鳥博物館

夏季企画展「蔵出し！大阪府所蔵品－ええもん並べまし展－」

本展では、大阪府が所蔵する古墳時代から飛鳥時代(おおよそ4～7世紀)の発掘調査資料の中から選りすぐった優品を展示します。展示は、亡くなった人をどのように弔ったか、都と寺院のようす、暮らしとものづくりのあり方などをお伝えできるよう構成しており、資料を通じて当時の社会のありようを描きます。また、歴史に興味のある方、考古学に詳しい方はもとより、多くの方々の好奇心をくすぐるよう工夫してみました。

会場特別展示室

料金一般430円【340円】、65歳以上・大学・高校生330円【260円】、中学生以下・障がい者手帳をお持ちの方(介助者1名含む)は無料、【 】内は20名以上の団体料金

10/14(土)～12/17(日)

秋季企画展「知られざる南河内－地域に眠る遺跡たち－(仮)」

博物館の所在する南河内郡および富田林市の石川流域に焦点を当て、それらの地域に眠る知られざる遺跡とそこから出土した考古資料を紹介します。

会場特別展示室

料金一般430円【340円】、65歳以上・大学・高校生330円【260円】、中学生以下・障がい者手帳をお持ちの方(介助者1名含む)は無料、【 】内は20名以上の団体料金

各種講座

9/23(土)・11/25(土) 土曜講座
発掘調査の新発見や、展覧会にともなう研究成果を学芸員が解説します。

10/14(土) 入門講座
展示で紹介している内容を、わかりやすく、さらに深く説明します。

会場地階ホール 時間14:00～15:00 定員150名

料金200円 ※当日の入館リーフレットもしくは年間パスポートの提示で無料



知りたイヌ

11/3(金)

風土記の丘古墳探検ツアー

学芸員が史跡－須賀古墳群を案内します。

時間13:30～14:10 定員20名程度 料金無料

時間9:45～17:00(展示室への入館は10:00から、入館受付は閉館30分前まで)

休館日毎週月曜日・年末年始(12/28～1/4)

交通近鉄長野線「喜志」駅下車、金剛バス阪南線に上乘車「近つ飛鳥博物館前」バス停下車/近鉄長野線「富田林」駅下車、金剛バス石川線に上乘車「近つ飛鳥博物館前」バス停下車
バス停前が風土記の丘入口、博物館までは風土記の丘より徒歩600m

問合せ大阪府立近つ飛鳥博物館 ☎ 0721-93-8321

7/15(土)～9/18(月・祝)

会場大阪府立弥生文化博物館

夏季企画展「弥生時代巨大集落の盛衰－河内地域の調査成果から－」

現在の大阪府東部にあたる河内地域では、都市開発にさきだって膨大な面積の発掘調査がなされた結果、弥生時代の巨大集落が多数存在することが判明しました。今回の展示では、弥生時代の暦年代や環境変動、あるいは集団のとらえ方といった近年の弥生時代研究の進展を踏まえつつ、河内地域における調査成果に基づき、集落と社会像の変遷を通時的に検討します。

会場2階 特別展示室

料金一般430円【340円】、65歳以上・大学・高校生330円【260円】、中学生以下・障がい者手帳をお持ちの方(介助者1名含む)は無料、【 】内は20名以上の団体料金

夏季企画展 関連講演会

弥生研究の最前線 連続シンポジウム 第3回【墓制と社会】

9/16(土) 階層化にあらがう弥生時代の墓制 寺前直人氏(駒澤大学 教授)
「誰」が埋葬されたのか～河内地域の墓制からみた社会～ 藤井 整氏(京都府教育庁 主幹兼記念物係長)

会場1 階 ホール・サロン(サロンはモニターでの中継)

時間13:30～16:00(開演30分前より開場・受付開始)

料金無料 ※当日入館料は必要 定員ホール80名・サロン50名

申込方法当日開館時より整理券配布

9/16(土) 展示解説

会場2階 特別展示室 時間10:30 料金無料 ※当日入館料は必要

会場大阪府立弥生文化博物館

木曜大学・木曜大学大学院

木曜大学
黒崎直名誉館長が「チューンアップ、弥生の前/古墳の後」をテーマに、縄文時代から近現代までの遺跡に焦点をあて、ユーモアたっぷりに、最新の研究成果も盛り込みながら、講義を展開します。

9/7(木) 東アジアに開かれた古代王宮 難波宮 [大阪府大阪市]
9/14(木) 日本古代国家建設の舞台 平城宮 [奈良県奈良市]

木曜大学大学院

櫛田田佳男館長が再考「弥生時代・弥生文化」をテーマに、当館の第一展示室の6つのテーマについて最新の情報をまじえて講義します。

第1講 9/21(木) 水田稲作、いつどのように始まったのか?(米づくりの始まり、弥生人)
第2講 10/5(木) 鉄器、どのように普及し社会はどう変わったのか?(新しい技術の誕生)

第3講 10/19(木) 「倭国乱」、実態とその意義はどのようなものだったのか?(ムラ・戦い・クニ)

第4講 11/2(木) 大陸の先進文化、社会はどのような影響を受けたのか?(交流)
第5講 11/16(木) 弥生から古墳へ、古墳はどのように出現したのか?(死とまつり)

会場1階 ホール 時間14:30～16:00(開演30分前より受付開始)

定員130名 料金無料 ※当日入館料は必要

申込方法当日開館時より整理券配布

こどもファーストデイ

大阪府教育委員会が実施する「こころの再生」府民運動「こどもファーストデイ」参加企画。こどもとのコミュニケーションを深めるきっかけづくりを応援します。

9/16(土) ストロートンボをつくろう 10/21(土) 弥生の米つき体験
11/18(土) 弥生の弓矢体験

時間14:00～15:30 料金無料

時間9:30～17:00(入館は閉館30分前まで)

休館日毎週月曜日・年末年始(12/28～1/4)

交通JR阪和線「信太山」駅から西へ約600m / 南海本線「松ノ浜」駅から東へ約1,500m

問合せ大阪府立弥生文化博物館 ☎ 0725-46-2162



リュウさん



カイト

9/16(土)～9/18(月・祝)

会場日本民家集落博物館

「秋の敬老フェア」

65歳以上の方は、入館料半額(250円)で入館いただけます。

9/16(土)～9/23(土・祝)

「能・狂言面展」

遊創工房による、さまざまな能面と狂言面の作品をお楽しみください。

会場日向椎葉の民家 料金無料、当日入館料は必要

9/24(日)

ケーナコンサート－アンデスのひとときを パート2－

シエロ・ママチャによるケーナの演奏会をお楽しみください。

会場日向椎葉の民家 時間13:00～15:00 料金無料、当日入館料は必要

10/13(金)～10/15(日)

「はたおり体験」

SAORI豊崎長屋でご協力により、20分程度でミニティーマットが製作できます。

会場南部の曲家 時間10:30～15:30 料金800 円、別途当日入館料が必要

10/14(土)

「秋の民家祭り」

尺八コンサート 時間14:00～15:00
こま作り・こま遊び・皿まわし 時間10:00～15:00 料金50円
はたおり体験 時間10:30～15:30 料金800円
まゆ人形作り体験 時間10:00～15:00 料金100円
オカリナ作り体験 時間10:00～15:00 料金500円・2000円
はたおり・まゆ人形作り・オカリナ作り体験は材料がなくなり次第終了
ほか、展示民家の公開など。詳細は博物館のホームページでご確認ください。

10/17(火)～10/22(日)

会場日本民家集落博物館

「游心会書道展－金子みすゞの世界－」

金子みすゞの詩をさまざまな書体で書き綴る、游心会による書道展です。

会場日向椎葉の民家・摂津能勢の民家・大和十津川の民家・南部の曲家

料金無料、当日入館料は必要

毎月第1・3土曜日

お茶会

会場北河内の茶室 時間13:00～15:00 料金お茶菓子代500円

時間9:30～17:00(入館は閉館30分前まで)

休館日毎週月曜日(月曜日が祝日等の場合は翌日)・年末年始(12/28～1/4)

交通北大阪急行電鉄(Osaka Metro御堂筋線接続)「緑地公園」駅西口から約1km

問合せ日本民家集落博物館 ☎ 06-6862-3137

7/15(土)～9/10(日)

会場泉佐野市立歴史館いずみさの

夏季特別展「市制75周年記念 近代の泉佐野－明治・大正に遺された記憶－」

令和5年4月、泉佐野市は市制75周年を迎えました。これを記念し、本展示では泉佐野の行財政や兵事の記録、学校教育・公衆衛生の様相をテーマとして取り上げ、市に遺された行政文書を中心に明治・大正における泉佐野のあゆみを振り返ります。あわせて、歴史公文書を適切に保存し、文書として市の歴史を後世へ伝えていく重要性についても考える機会となることを目指します。本展示を通して、近代泉佐野の歴史に一層興味を持っていただければ幸いです。

会場1階 特別展示室 料金無料

夏季特別展 関連講演会

9/5(火) 明治時代ってどんな時代?－泉佐野と近代化－

会場地階研修室 時間13:30～15:00 料金無料

定員30名 申込方法8/6(日)以降、電話または当館窓口まで

9/2(土) 展示解説

会場1階 特別展示室 時間14:00(30分程度)

10/14(土)～12/24(日)

秋季企画展「泉佐野の建築家－池田谷久吉とその生涯－」

大正・昭和にかけて泉州を中心に多くの建築物を手掛けた泉佐野市出身の建築家池田谷久吉は、伝統的建築に基づいた寺社や、市内をはじめと多くの学校や公共施設、文化施設など様々な秀作を残したことで知られています。本企画展では、当館が所蔵する豊富な池田谷家資料を中心に、彼の生涯について建築家としての一面と考古学者・郷土史家の一面からご紹介いたします。

会場1階 特別展示室 料金無料

れきし館ワークショップ

9/9(土) 紙すき体験をしよう！
定員なし 申込方法不要

9/23(土) コーヒー染め&型染めをしよう！
定員10名 申込方法9/6(水)以降、電話または当館窓口まで

10/7(土) 泥めんこをつくって遊ぼう！
定員材料がなくなり次第終了 申込方法不要

10/21(土) 和紙でジャック・オー・ランタンをつくろう！
定員15名 申込方法10/6(金)以降、電話または当館窓口まで

11/11(土) 和風ドールハウスをつくろう！
定員15名 申込方法10/21(土)以降、電話または当館窓口まで

会場地階研修室 時間14:00～15:30 料金無料

時間9:30～17:00(入館は閉館30分前まで)

休館日月曜日・毎月最終木曜日・年末年始(12/29～1/3)

交通南海本線「泉佐野」駅下車1,600m/JR阪和線「熊取」駅下車1,900m

問合せレイクアルスタープラザ・カワサキ歴史館いずみさの ☎ 072-469-7140

7月22日(土)～10月9日(月・祝)

会 場旧田中家鑄物民俗資料館

ちよこっと展「昔の夏のすごし方」

クーラーや冷蔵庫などがなかった時代、人々がどのように夏をすごしていたのか、昔の民具から夏を乗り切るための工夫や知恵を紹介します。

時 間午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分)

休 館 日月曜日 (休祝日の場合は翌日)

料 金無料

学芸員こぼれ話

日 時9月10日(日)13:30～15:00

交 通ＪＲ学研都市線「藤阪」下車、徒歩7分、京阪バス「藤阪」下車、徒歩5分

問 合 せ旧田中家鑄物民俗資料館 ☎ 050-7105-8097

6/10(土)～9/3(日)

会 場辰馬考古資料館

夏季教室展「縄文人の造形」

時 間10:00～16:30

料 金一般 200 円、敬老・大学生 100 円

休 館 日月曜日 (祝日の場合は翌日)

交 通阪神本線「香櫨園」駅から北に徒歩2分、JR神戸線「さくら夙川」駅から徒歩7分
阪急神戸線「夙川」駅から南に徒歩10分

問 合 せ(公財)辰馬考古資料館 ☎ 0798-34-0130

10/7(土)～12/3(日)

会 場辰馬考古資料館

秋季展「摂津の銅鐸と河内の銅鐸」

時 間10:00～16:30

料 金一般 200 円、敬老・大学生 100 円

休 館 日月曜日 (祝日の場合は翌日)

関連講演会

11/4(土) 難波洋三氏

会 場西宮市教育文化センター (西宮市立中央図書館)

時 間13:30～15:00

定 員30名

申 込不要

料 金無料

交 通阪神本線「香櫨園」駅から北に徒歩2分、JR神戸線「さくら夙川」駅から徒歩7分
阪急神戸線「夙川」駅から南に徒歩10分

問 合 せ(公財)辰馬考古資料館 ☎ 0798-34-0130

会 場兵庫県立考古博物館 体験学習室

古代体験講座

10/7(土)「あをによし 奈良の都のお昼ごはん」 (申込期間:8/7～9/7)

時 間10:30～14:00

定 員7組(1組4名まで) (予約制)

対 象小学4年生以上

料 金1人500円

10/14(土)「粘土でつくる古代の駅鈴」 (申込期間:8/14～9/14)

時 間10:00～15:00

定 員15名(予約制)

対 象小学4年生以上

料 金300円

11/12(日) 遺跡ウォーク「賀古駅家と古代山陽道を歩く」 (申込期間:9/12～10/12)

時 間10:00～15:00

定 員25名(予約制)

対 象中学生以上

料 金500円

場 所加古川市～播磨町

11/19(日)「古代人の生活体験－挑戦！弥生の昼ごはん－」 (申込期間:9/19～10/19)

時 間10:30～14:00

定 員7組(1組4名まで) (予約制)

対 象小学4年生以上

料 金1人300円

11/26(日)「竜山石のまが玉をつくろう」 (申込期間:9/26～10/26)

時 間10:00～15:00

定 員15名(予約制)

対 象高校生以上

料 金1,000円

交 通ＪＲ「土山」駅南出口から「であいのみち」を徒歩15分
山陽電車「播磨町」駅から喜瀬川に沿って徒歩25分

申込方法・博物館ホームページからの申し込み
・往復はがき ※応募多数の場合は抽選
以下の①～④を記入し、学習支援課までお送りください。
①開催日・講座名 ※1枚につき1講座のみ
②名前・年齢(全員分4名まで)③代表者住所
④電話番号(当日連絡のつく番号)
送付先(往信)〒675-0142 兵庫県加古郡播磨町大中1-1-1 体験講座申し込み
兵庫県立考古博物館 学習支援課

問 合 せ兵庫県立考古博物館 学習支援課 ☎ 079-437-5564


ぼったん



9/30(土)～12/3(日)

会 場兵庫県立考古博物館 特別展示室

秋季特別展「駅家発掘！－播磨から見た古代日本の交通史－」

日本が本格的な国家建設に取りかかった1,300年前、奈良の都と九州の大宰府を結ぶ山陽道沿いには、行き交う使者が馬を乗り継ぐ「駅家」という施設が建設されました。播磨の駅家は遺跡から所在を推定できるものが多く、当館では開館以来継続的に発掘調査を実施しています。この全国最先端の調査研究により、文献に記された駅家の遺構が現地で次々と見つかるなど新たな発見がありました。本展では、県内および山陽道各地の調査事例をもとに、古代の交通インフラの実態を紹介します。

時 間9:30～17:00(入場は16:30まで)

休 館 日月曜日 (祝・休日の場合は翌平日)

料 金大人500円、大学生400円、高校生以下無料(20名以上は団体割引有)

関連講演会

9/30(土) 播磨の駅家を語る①「古代山陽道 駅路と駅家」 (申込期間:8/1～9/12)
岸本道昭氏(たつの市立埋蔵文化財センター)

10/7(土) 播磨の駅家を語る②「賀古駅家と邑美駅家を語る」 (申込期間:8/8～9/20)
中村 弘氏(兵庫県立考古博物館)
中川 渉氏(兵庫県立考古博物館)

10/21(土) 播磨の駅家を語る③「高田駅家と大市駅家を語る」 (申込期間:8/22～10/3)
池田征弘氏((公財)兵庫県まちづくり技術センター)
篠宮 正氏(兵庫県立考古博物館)

10/28(土) シンポジウム「古代山陽道の播磨の駅家を探る！」 (申込期間:8/29～10/11)
兵庫県立考古博物館学芸員ほか

11/25(土) 播磨の駅家を語る④「出土遺物からみた山陽道の駅家」(申込期間:9/26～11/7)
新田宏子氏(兵庫県立考古博物館)

会 場兵庫県立考古博物館 講堂

時 間各日13:30～15:00
10/28のみ13:30～16:00

定 員各72名(予約制)

料 金無料

交 通ＪＲ「土山」駅南出口から「であいのみち」を徒歩15分
山陽電車「播磨町」駅から喜瀬川に沿って徒歩25分

問 合 せ兵庫県立考古博物館 学芸課 ☎ 079-437-5562

申込方法・博物館ホームページからの申し込み ※応募多数の場合は抽選
・往復はがき
以下の①～④を記入し、学芸課までお送りください。
①開催日・講演会名 ※1枚につき1講演のみ
②名前・年齢(1枚につき1名)③住所
④電話番号(当日連絡のつく番号)
送付先(往信)〒675-0142 兵庫県加古郡播磨町大中1-1-1 兵庫県立考古博物館 学芸課



講演会申し込み

10/21(土)～11/12(日)

会 場真言律宗元興寺法輪館

秋季特別展「菅原遺跡と大僧正行基・長岡院」

行基の供養堂と考えられる円形建物が確認された奈良市菅原遺跡について、発掘調査成果と関連資料から紹介します。

時 間9:00～17:00(入山は16:30まで)

料 金元興寺拝観料に含む(大人 600 円、中高生 300 円、小学生 100 円)

交 通JR奈良駅から徒歩約20分、近鉄奈良駅から徒歩約15分

公開講演会

11/4(土) 佐藤亜聖氏(滋賀県立大学)
箱崎和久氏(奈良文化財研究所)

会 場元興寺文化財研究所総合文化財センター3階研修室

時 間13:30～16:00(開場13:00)

定 員80名

料 金500円

申込方法電話による事前申込が必要

交 通JRまほろば線京終駅から徒歩約5分

問 合 せ(公財)元興寺文化財研究所総合文化財センター ☎ 0742-23-1376

10/18(水)～11/27(月)

会 場天理大学附属天理参考館

天理図書館 開館93周年記念展「源氏物語展―珠玉の三十三選―」

時 間9:30～16:30(入館は16:00まで)

休 館 日火曜日

料 金大人 500 円・団体 (20 名以上) 400 円・小中高生 300 円

交 通JR・近鉄 天理駅より徒歩約20分／西名阪道 天理ICより南へ約3km

問 合 せ天理大学附属天理参考館 ☎ 0743-63-8414

11/1(水)～30(木)

会 場長岡京市立埋蔵文化財調査センター

特別企画展「古代寺院を彩る瓦～乙訓寺と鞆岡廃寺～」

乙訓寺と鞆岡廃寺から出土した瓦を中心とした展示。
観覧用冊子と特別企画展限定缶バッジを配布します。

時 間平日8:30～17:00 (土・日・祝日は10:00～16:00)

休 館 日会期中は無休

料 金無料

缶バッチプレゼント企画2023

6/1(木)～12/28(木) 縄文時代から江戸時代の遺物に描かれた文様をテーマにした、月替わりデザインの缶バッジを1点差し上げます。

時 間平日8:30～17:00 土曜、第2・4以外の日曜、祝日
第2・4日曜10:00～16:00

休 館 日11月の特別企画展中は無休

交 通阪急バス美竹台方面行、奥海印寺方面行「明神前」下車すぐ

問 合 せ(公財)長岡京市埋蔵文化財センター ☎ 075-955-3622

10/22(日)・11/5(日)・12/29(日)

会 場向日市文化資料館・市民会館

令和5年度市民考古学講座『古墳時代の王権と淀川水系』

向日丘陵古墳群の調査研究成果を軸に、淀川水系の古墳時代の動向をみながら、ヤマト王権の中心地となる畿内の成立過程について考えます。

10/22(日) 第1回「木津川流域の古墳」

11/5(日) 第2回「桂川流域の古墳」

12/3(日) 第3回「淀川流域の古墳」(各回講師 当財団職員)

会 場向日市文化資料館2階研修室

定 員抽選で80名

時 間14:00～16:00

料 金無料

申込方法事前申し込み必要(詳細はHP・チラシで)

交 通阪急京都線東向日駅から徒歩約8分、ＪＲ京都線向日町駅から徒歩約15分

令和5年度市民考古学講座講演会

11/12(日)「ヤマト政権と淀川水系」 福永伸哉氏(大阪大学大学院教授)

会 場永守重信市民会館第2会議室(向日市役所北隣)

時 間14:00～16:00

定 員抽選で80名

料 金無料

申込方法事前申し込み必要(詳細はHP・チラシで)

交 通阪急京都線東向日駅から徒歩約15分、ＪＲ京都線向日町駅から徒歩約20分

問 合 せ(公財)向日市埋蔵文化財センター ☎ 075-931-3841

9/30(土)～11/26(日)

会 場向日市文化資料館・市民会館

財団設立35周年記念特別展『古墳発掘100年 寺戸大塚』

寺戸大塚古墳の発掘開始から100年を迎え、これまでの調査研究成果を軸に展示会と講演会を開催する。後円部と前方部に設けられたふたつの石室から出土した副葬品を中心に、関連遺物を展示し、本墳が築造された歴史的意义を明らかにする。

同時開催 令和5年度調査研究成果展『寺戸大塚古墳の最新調査成果』

時 間10:00～18:00 (入館は17:30まで)

料 金無料

休 館 日毎月1日、毎週月曜日、祝日の翌日ほか (10/2(月)・3(火)・10(火)・10/16(月)・23(月)・30(月)・11/1(水)・6(月)・13(月)・20(月))

関連講演会

〈財団設立35周年記念特別展講演会〉
10/15(日)「寺戸大塚古墳の歴史的意味」 和田晴吾氏(兵庫県立考古博物館館長)
「寺戸大塚古墳の魅力」 廣瀬 覚氏(奈良文化財研究所)

会 場向日市文化資料館2階研修室

時 間12:00～16:30

定 員抽選で80名

料 金無料

申込方法事前申し込み必要(詳細はHP・チラシで)

交 通阪急京都線東向日駅から徒歩約8分、ＪＲ京都線向日町駅から徒歩約15分

〈令和5年度調査研究成果展講演会〉
10/29(日)「古墳とは何か」 高橋克壽氏(花園大学文学部教授)
11/26(日)「弥生から古墳へ」 棚田佳男氏(大阪府立弥生文化博物館館長)

会 場永守重信市民会館第2会議室(向日市役所北隣)

時 間14:00～16:00

定 員抽選で80名

料 金無料

申込方法いずれも事前申し込み必要(詳細はHP・チラシで)

交 通阪急京都線東向日駅から徒歩約15分、ＪＲ京都線向日町駅から徒歩約20分

問 合 せ(公財)向日市埋蔵文化財センター ☎ 075-931-3841

11/4(土)

会 場長岡京市立中央公民館2階 講座室

文化財講演会「乙訓の古代寺院～乙訓寺・鞆岡廃寺出土瓦を中心に～」

乙訓寺と鞆岡廃寺から出土した瓦当文様などから乙訓地域の古代寺院の特徴を考えます。
講師 上原 真人氏(辰馬考古資料館館長)

時 間14:00～16:00

定 員60名(先着順)

料 金無料

交 通阪急京都本線「長岡天神」駅から西へ徒歩6分
JR京都線「長岡京」駅から阪急バス「開田」下車すぐ

申込方法不要
当日会場にて受付

問 合 せ(公財)長岡京市埋蔵文化財センター ☎ 075-955-3622

6/14(土)～9/24(日)

会 場八尾市立埋蔵文化財調査センター

令和5年度夏季企画展「八尾を掘る－令和4年度市内発掘調査成果展－」

令和4年度の市内遺跡発掘調査の主な成果を出土品や写真パネルで紹介します。

料 金無料

9/24(日)

会 場八尾市文化会館ブリズムホール研修室

「やお・埋文トーク あの遺跡・遺物は今」

八尾市内の発掘調査でわかった遺跡や出土した遺物についてお伝えします。

時 間13:30～15:00

定 員40名

料 金資料代200円

申込方法当日先着順

アトタクくん

9/27(水)～12/24(日)

会 場八尾市立埋蔵文化財調査センター

令和5年度秋季企画展「邪馬台国時代の八尾 一他地域の土器は何を語るのかー」

弥生時代後期～古墳時代前期の八尾市内の主な遺跡から出土する他地域の土器などを展示。

料 金無料

9/30(土) 10/7(土) 10/14(土)

会 場八尾市立埋蔵文化財調査センター

大人のための考古学入門講座

考古学の基礎を学ぶ3回連続講座。発掘調査の調査方法や土器の見方等を学びます。
1回目 9/30(土) 「時代を探る技術－埋蔵文化財の調査方法について－」
2回目 10/7(土) 「時代を測る物差－弥生土器・土師器・須恵器の見分け方－」
3回目 10/14(土) 「道具から時代を見る
－土器・石器・木器・金属器の製法や使用痕からみる人の知恵－」

時 間9:30～12:00

定 員5名(18歳以上)

料 金1回につき資料代300円

申込方法申込順 9/1(金)以降 電話・窓口

10/21(土)

会 場八尾市文化会館ブリズムホール研修室

秋季企画展 関連講演会

講 師未定 (詳細は後日HPで確認してください)

講演内容未定

時 間13:30～15:00

定 員40名

料 金資料代200円

時 間9:00～17:00(入館は16:30まで)

休 館 日土・日・祝日 (ただし7/17、9/24、10/21、11/18・19、12/24は開館)

交 通近鉄大阪線「八尾」駅下車、近鉄バス住道・萱島行にて「西郡西口」下車、北東へ徒歩約2分

問 合 せ八尾市立埋蔵文化財調査センター ☎ 072-994-4700



展 示



現場公開



講演会・シンポジウム



探索・ハイキング



体験学習

9/30(土)～12/3(日)

会 場

和歌山県立紀伊風土記の丘資料館

秋期特別展
「律令国家成立前夜」

6世紀から7世紀における紀伊と大和の古墳や古代寺院の出土品を通じて、律令国家成立直前における古代氏族の動向と紀伊と大和とのかかわりを紹介します。

時 間

9:00～16:30(入館は16:00まで)

料 金

一般 360 円 (団体 290 円) 大学生 220 円 (団体 160 円)
() 内は 20 名以上の団体料金
高校生以下、65 歳以上、障がい者手帳をお持ちの方、県内在学中の外国人留学生は無料 (要証明書)

休館日

毎週月曜日 (月曜日が祝日又は休日の場合には次の平日)

秋期特別展 関連講座

10/15(日) 関連講座①

「終末期古墳と紀伊」
上村 緑 (当館学芸員)
「紀伊の古代寺院と日本霊異記の世界」
富加見 泰彦氏 (元和歌山県立紀伊風土記の丘)

申込方法

9/29 (金) 13:00～電話または資料館受付

対 象

小学生以上

10/22(日) 関連講座②

「天理の古墳と物部氏」
藤原 郁代氏 (天理大学附属天理参考館)
「瓦からみた紀伊と大和」
丹野 拓氏 (和歌山県教育庁文化遺産課世界遺産班長)

申込方法

10/6 (金) 13:00～電話または資料館受付

対 象

小学生以上

11/19(日) 関連講座③

「石室からみた畿内と紀伊」
堀 真人氏 (公益財団法人滋賀県文化財保護協会)
「蘇我氏と渡来人の古墳」
平井洸史氏 (奈良県立橿原考古学研究所附属博物館)

申込方法

11/3 (金・祝) 13:00～電話または資料館受付

会 場

和歌山県立紀伊風土記の丘資料館

時 間

13:30～16:30

料 金

入館料 + 資料集代

定 員

60 名

交 通

JR 和歌山駅東口より和歌山バス「紀伊風土記の丘」行乗車、約 20 分
JR 田井ノ瀬駅より徒歩約 20 分
阪和自動車道と和歌山インターより車、約 5 分
JR 和歌山駅よりタクシー約 10 分

秋期特別展 シンポジウム

11/5(日) 「古墳時代から律令国家への変化と紀伊」

講 演 「古墳時代後期～終末期の大和の古墳と王権・氏族」
高橋 照彦氏 (大阪大学教授)

報 告 「飛鳥寺塔心礎埋納品からみた仏教の受容」
諫早 直人氏 (京都府立大学准教授)

報 告 「文献から読み解く古代氏族の動向」
溝口 優樹氏 (中京大学准教授)

事例報告 「紀伊の古代氏族とその遺跡」
上村 緑 (当館学芸員)

申込方法

10/20 (金) 13:00～電話または資料館受付

会 場

和歌山県立紀伊風土記の丘資料館

時 間

13:00～16:30

料 金

入館料

定 員

80 名

交 通

JR 和歌山駅東口より和歌山バス「紀伊風土記の丘」行乗車、約 20 分
JR 田井ノ瀬駅より徒歩約 20 分
阪和自動車道と和歌山インターより車、約 5 分
JR 和歌山駅よりタクシー約 10 分

問合せ

和歌山県立紀伊風土記の丘 ☎ 073-471-6123

10/7(土)・10/21(土)・11/4(土)・11/18(土)

会 場

和歌山県立紀伊風土記の丘資料館

ハニワづくり・まが玉づくり

時 間

13:30(ハニワ)・14:00(まが玉)

定 員

各回 15 名

料 金

入館料 +350 円 (ハニワ)・300 円 (まが玉)

申込方法

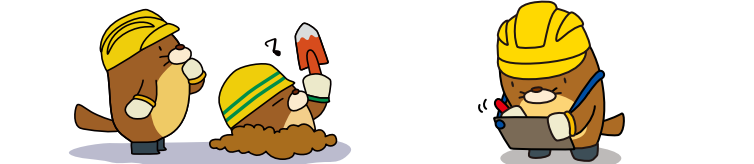
10 月分は 9/22 (金)、11 月分は 10/20 (金) 13:00～電話か資料館受付

交 通

JR 和歌山駅東口より和歌山バス「紀伊風土記の丘」行で約 20 分。
下車後、徒歩約 3 分。

問合せ

和歌山県立紀伊風土記の丘 ☎ 073-471-6123



9/2(土)

会 場

和歌山県立紀伊風土記の丘資料館

岩橋千塚の実物大埴輪を作ろう②

時 間

10:00～16:30

料 金

入館料 + 初回 350 円

定 員

10 名

対 象

中学生以上

申込方法

8/18(金)13:00～電話または資料館受付

交 通

JR 和歌山駅東口より和歌山バス「紀伊風土記の丘」行で約 20 分。
下車後、徒歩約 3 分。

問合せ

和歌山県立紀伊風土記の丘 ☎ 073-471-6123

11/8(水)～12/17(日)

会 場

紀の川市歴史民俗資料館

速報展 和歌山県内文化財調査成果展 紀州のあゆみ

昨年度を中心に和歌山県内の発掘調査で出土した遺物の展示や、文化財建造物の成果を紹介します。

時 間

9:00～16:00

料 金

無料

休館日

月・火定休、国民の祝日の翌日

交 通

JR 和歌山線下井阪駅から徒歩約 15 分 (紀の川市東国分 671 番地)

問合せ

(公財)和歌山県文化財センター ☎ 073-472-3710(平日のみ)

11/12(日)

会 場

紀の川市歴史民俗資料館

報告会 地宝のひびきー和歌山県内文化財調査報告会2023ー

時 間

13:00～16:50

料 金

無料

定 員

50 名 (予定)

申込方法

10/16 (月) 13:00～電話による受付

交 通

JR 和歌山線下井阪駅から徒歩約 15 分 (紀の川市東国分 671 番地)

問合せ

(公財)和歌山県文化財センター ☎ 073-472-3710(平日のみ)

報告 1 「吉原遺跡、松原原塚の発掘調査」
川崎 雅史 ((公財)和歌山県文化財センター)

報告 2 「和田岩坪遺跡の発掘調査」
仲原 知之 ((公財)和歌山県文化財センター)

報告 3 「太田城水攻め堤跡の発掘調査」
藤敷 勝則氏 ((公財)和歌山市文化スポーツ振興財団)

報告 4 「中城跡の発掘調査」
白川 千畝氏・村田 弘氏 (紀の川市教育委員会)

報告 5 「名手役所主屋及び離れ・蔵の復旧整備」
大給 友樹 ((公財)和歌山県文化財センター)

8/1(火)～10/1(日)・10/3(火)～12/3(日)

会 場

和歌山市立博物館

紀の川北岸の古墳(8/1～10/1)
紀の川南岸の古墳(10/3～12/3)

時 間

9:00～17:00(入館16:30まで)

料 金

一般・大学生 100 円 (特別展開催中は別料金)、高校生以下無料

休館日

月曜日、祝日の翌日 ※月曜日が祝日の場合は開館、翌日休館

交 通

南海和歌山市駅から南西へ徒歩 5 分。

問合せ

和歌山市立博物館 ☎ 073-423-0003

10/28(土)～12/10(日)

会 場

和歌山市立博物館

特別展 葛城修験の世界

時 間

9:00～17:00(入館16:30まで)

料 金

一般・大学生 500 円 (予定)、高校生以下無料

休館日

月曜日、祝日の翌日 ※月曜日が祝日の場合は開館、翌日休館

交 通

南海和歌山市駅から南西へ徒歩 5 分。

問合せ

和歌山市立博物館 ☎ 073-423-0003

10/28(土)～12/10(日)

会 場

和歌山市立博物館

特別展 葛城修験の世界

7/25(火)～9/4(月)

会 場

和歌山城天守閣 多門展示コーナー
わかやま歴史館 2 階 歴史展示室

和歌山城一般公開150周年記念 ひらかれた和歌山城

時 間

9:00～17:30 (入館17:00まで)

料 金

①和歌山城天守閣 大人 410 円、小・中学生 200 円
②わかやま歴史館 2 階歴史展示室 大人 100 円、小人無料
※①の共通入場券で②に入場可能 (和歌山市在住の 65 歳以上の方、障害者手帳をお持ちの方は無料)

休館日

会期中は無休

交 通

JR 和歌山駅からバスで約 10 分、「市役所前」下車。南海和歌山市駅から南東へ徒歩 10 分。

問合せ

和歌山城整備企画課 ☎ 073-435-1044(平日のみ)

7/22(土)～9/18(月・祝)

会 場

滋賀県立安土城考古博物館

第68回企画展
「発掘された近江川ー信長・光秀・秀吉・家康の城ー」

滋賀県には天下人となる織田信長、明智光秀、豊臣秀吉、徳川家康が自らの城、あるいは天下を治めるために築かせた城があります。これらの城の特徴や意義を発掘調査成果から探ります。

時 間

9:00～17:00
(入館は16:30まで)

休館日

月曜日

料 金

大人600円、高大生360円、小中学生・県内高齢者(65歳以上)無料

交 通

JR琵琶湖線「安土」駅下車、徒歩25分

企画展関連講座

①9/9(土)「光秀と坂本城」講師:西中久典氏(大津市民部文化財保護課)
②9/16(土)「家康と永原御殿」講師:福永清治氏(野洲市教育委員会文化財保護課)

時 間

13:30～15:00(受付13:00)

定 員

100名(受付先着順)

料 金

300円

会 場

滋賀県安土城考古博物館 2Fセミナールーム

申込方法

往復はがきによる事前申込制
(詳しくは当館HPを参照ください)

問合せ

滋賀県立安土城考古博物館 ☎ 0748-46-2424

コチラからHPへ➡

～11/12(日)

会 場

滋賀県埋蔵文化財センター

滋賀県埋蔵文化財地域展Ⅴ 瀬田丘陵編
「人と自然ー瀬田丘陵の開発史」

大津市と草津市に広がる瀬田丘陵と周辺エリアの発掘調査の成果から、人と自然がどのようににかかわり、地域を発展させたのか、そして現在にどのようにつながっているのかを探ります。

時 間

9:00～17:00

休館日

土日祝(なお、11/3・11/12は開館)

料 金

無料

交 通

JR琵琶湖線「瀬田」駅下車、帝産バス滋賀医大行「文化ゾーン前」下車、徒歩10分

問合せ

(公財)滋賀県文化財保護協会 ☎ 077-548-9780

9/2(日)

会 場

滋賀県立美術館 木のホール

びわこ文化公園3館連携講演会

講 師

堀 真人(協会調査員)

内 容

「ヒトと自然のかかわりから見た近江ー瀬田丘陵の歴史的特性」

時 間

14:00～15:30

料 金

無料

定 員

70名

申込方法

不要(先着順)

交 通

JR琵琶湖線「瀬田」駅下車、帝産バス滋賀医大行「文化ゾーン前」下車、徒歩10分

問合せ

(公財)滋賀県文化財保護協会 ☎ 077-548-9780

10/7(土)～11/19(日)

会 場

滋賀県立安土城考古博物館

令和5年度秋季特別展 「馬でひも解く近江の歴史」

本展覧会では馬が近江の地域社会や文化の形成に果たした役割について、考古資料を中心に紹介します。

時 間

9:00～17:00
(入館は16:30まで)

休館日

月曜日(月曜日が祝日・振替休日の場合は翌日)

料 金

大人900円、高大生640円、小中学生420円・県内高齢者(65歳以上)460円

交 通

JR琵琶湖線「安土」駅下車、徒歩25分

秋季特別展記念講演会・関連講座

①10/8(日)「古代東アジアからみた古代近江の馬文化」講師:諫早直人氏(京都府立大学)
②10/21(土)「馬駆ける近江ー考古資料からみた近江の古代」講師:辻川哲朗((公財)滋賀県文化財保護協会)

時 間

13:30～15:00(受付13:00)

定 員

100名(受付先着順)

料 金

①1,000円(資料代・特別展観覧料込)②300円

会 場

滋賀県安土城考古博物館 2Fセミナールーム

申込方法

往復はがきによる事前申込制
(詳しくは当館HPを参照ください)

問合せ

滋賀県立安土城考古博物館 ☎ 0748-46-2424

コチラからHPへ➡

10/21(土)～11/26(日)

会 場

滋賀県立安土城考古博物館 望楼下ホール

でかける博物館in安土城考古博物館 「一須賀古墳群の馬具」

安土城考古博物館の秋季特別展「馬でひも解く近江の歴史」の開催に合わせて、大阪府立近つ飛鳥博物館所蔵の一須賀古墳群から出土した馬具を展示します。

時 間

9:00～17:00
(入館は16:30まで)

休館日

月曜日(月曜日が祝日・振替休日の場合は翌日)

料 金

大人500円、高大生320円、小中学生・県内高齢者(65歳以上)無料
※特別展観覧の際は別途料金が必要

交 通

JR琵琶湖線「安土」駅下車、徒歩25分

問合せ

滋賀県立安土城考古博物館 ☎ 0748-46-2424

11/22(水)～1/14(日)

会 場

滋賀県立安土城考古博物館 望楼下ホール

特別陳列近江の発掘調査②
「3世紀の鞍(ゆき) 稲部遺跡出土の矢入れ具」

令和元年に彦根市稲部遺跡の発掘調査で出土した、古墳時代初頭の矢入れ具「鞍(ゆき)」を紹介しします。

時 間

9:00～17:00
(入館は16:30まで)

休館日

月曜日(月曜日が祝日・振替休日の場合は翌日)と年末年始(12/28(木)～1/4(木))

料 金

大人500円、高大生320円、小中学生・県内高齢者(65歳以上)無料

交 通

JR琵琶湖線「安土」駅下車、徒歩25分

問合せ

滋賀県立安土城考古博物館 ☎ 0748-46-2424

会 場

平和堂石山店3階 コミュニティルーム

平和堂旅行センター・(公財)滋賀県文化財保護協会連携講座サテライト開催
「日本史探究ー近江1万年の物語」

①9/23(土)「鉄の国「近江」/大國近江の礎」重田 勉(当協会調査員)
②10/28(土)「渡来人の足跡を追う//ハイテク技術者の伝承者たち」堀 真人(当協会調査員)
③11/25(土)「古代の食を復元する/食文化からみるSDG s」中久保辰夫氏(京都橋大学)

※本講座はインターネットZOOMを利用して同時中継をおこなうサテライト会場開催となります。

時 間

10:00～11:30

定 員

30名

料 金

1000円

申込方法

電話もしくは窓口、HP

申込先

平和堂旅行センター石山営業所

交 通

JR琵琶湖線「石山」駅下車、徒歩10分

問合せ

(公財)滋賀県文化財保護協会 ☎ 077-548-9780

コチラからHPへ➡

会 場

滋賀県立安土城考古博物館

連続講座

①11/11(土)「(仮)近江の縄文時代の墓制」講師:中村健二((公財)滋賀県文化財保護協会)
②11/19(日)「(仮)古墳の動態からみた栗太郎の古墳時代」講師:宮村誠二((公財)滋賀県文化財保護協会)

時 間

13:30～15:00(受付13:00)

定 員

100名(受付先着順)

料 金

300円

会 場

滋賀県安土城考古博物館 2Fセミナールーム

申込方法

往復はがきによる事前申込制
(詳しくは当館HPを参照ください)

交 通

JR琵琶湖線「安土」駅下車、徒歩25分

問合せ

滋賀県立安土城考古博物館 ☎ 0748-46-2424

コチラからHPへ➡

9/7(木)～9/18(月・祝)

会 場

京都府立山城郷土資料館

巡回展
「発掘された京都の歴史2023」

2022年度の発掘調査成果速報展と企画展「芝山古墳群」

時 間

9:00～16:30

休館日

9/11

料 金

一般250円・小中学生70円 (団体一般200円・小中学生50円)

問合せ

(公財)京都府埋蔵文化財調査研究センター ☎ 075-933-3877

文化財講演会

巡回展「発掘された京都の歴史2023」のみどころを解説
9/9(土) 「発掘された京都の歴史2023」筒井崇史 (当財団職員)

会 場

京都府立山城郷土資料館

時 間

13:30～15:00

申込方法

要問合せ

料 金

一般250円・小中学生70円 (団体一般200円・小中学生50円)

交 通

JR奈良線「上柏駅」下車徒歩20分

問合せ

京都府立山城郷土資料館 ☎ 0774-86-5199